



『 読書は今も昔も 』

本校の敷地には開校40周年を記念して建てられた二宮金次郎の銅像があります。「仕事をしながら本を読んで偉くなった・・・。」と、幼い頃に言われた母親の言葉を思い出します。

ところで、近年、読書について力をいれている情報が各所から聞かれ、実際に活動している場面を見ます。また、朝読書の傾向などについて学校へ調査依頼も来ます。

そんな折り、なぜ『今になって』と、疑問視するのは私一人ぐらいだと思ながら様々に想いを巡らせています。読書の大切さ、有用性については今に始まったことではないはず。文字が生まれた時代は一部の特権階級であったにせよ読書をしたはずですし、庶民一般に普及した時代には誰もが文字を身につけ読書をしたと思われ。読書は今も昔も変わらずに大切なものであったはずなのです。

私が教職に就いた昭和47年ごろ、当時の校長に、視覚に訴える指導方法を勧められました。「百聞は一見にしかず」とばかりに、視覚を重視した授業展開をしてきました。考えの幼かった私は、視覚は「動的」であり、活字は「静的」なものとしてとらえていたのでしょう。確かに動きのある物を見せると、子どもから大きな感動にも似た声が聞かれました。それはそれで効果を上げ、指導方法として間違っただけではありません。一方学校として、決して読書から離れていたわけではありません。読書週間を設定して本を読ませて、

感想文を書かせ発表させるなど、本に親しませる方法を探っていました。時折、読書感想文を書かせるから本嫌いになるとの意見も聞かれました。

その後、小説の映画化にあたって、「見てから読むか。読んでから見るか。」のCMがTVで流れていたことも記憶しています。

ここだけの話なのですが、実は妻から「本でも読んだらどう？」と言われていました。それぐらい読書が不足しているのですが、たまに活字に没頭することもあります。例えば「照り返しの強い日射しを受けて...」という情景の表現に出会うと、本当に暑く感じ、草原のにおいがしてきます。そうなるともはや記号としての文字世界ではなくなります。人間の感覚とは不思議ですね。

最後に、わたし自身は読書を次のように分けています。

一つ目は、【わからないことを知るために】

二つ目は、【考えていることや今やろうとしていることが正しいのかを判断する規準として】

三つ目は、【自分自身の心が豊かになるため】

時代は繰り返すものでもあります。でも時代の流れに乗ったスピードの方がはるかに速く進んでいくことでしょうか、乗り遅れることはできない世情です。

『忙中閑あり』。皆さんはいかがでしょう。

渡 辺 勝 博

なつのおとくしゅう

～本の紹介～

夏にまつわる本を紹介します。

この夏、自然の素敵さを

思いっきり感じてみよう!!

大地の砂金・・・自然に包まれた美しい川で、平成の砂金掘りを楽しむ情報が満載。

はじめてのキャンプ・・・はじめて一晩を過ごす小さな女の子の気持ちの高ぶりや不安、そして勇気などが楽しく表情豊かに描かれています。

ふたりだけのキャンプ・・・お父さんと二人で行ったキャンプ。心を満たすとはどういうことなのかを静かに教えてくれます。

たんぼの生きものおもしろ図鑑・・・図鑑として利用できると同時にたんぼとはどのようなところかがわかるようになっています。

この他にもまだまだあります。 さて、あなたの読みたい夏の一冊は...?

情報の窓

～国保病院図書コーナー～

関係機関の皆さまの賛同とご協力を得て、病院1階ロビーと2階ロビーに図書の設置をしました。入院患者の方々が療養生活を送る上で、治療や検査上の不安や苦痛を少しでも和らげていただくために看護の仕事がどうあるべきかを常に問い続け、快適な入院生活が送られるような環境が提供されているかを考えております。その一つとして、ユーモアにあふれたロビーでありたいという思いを抱いています。

また、外来患者の方々に対しても待ち時間にもなう苦痛を解決するためにはどうあるべきかを探しています。本とふれあうことで、少しでも待ち時間を和らげる事ができたらと思っています。

今金国保病院 看護師長 奈良 美江子



～暮らしの中に絵本を！～

子ども達は日常保育の中で、マザーズぼけっとの読み聞かせを楽しみにしています。子ども達は絵本が大好きで、すぐにお話の中に入り込みます。子ども達の要望に応える意味でも、読み手である大人の楽しみとしても、もっともっと暮らしの中に絵本が根づいていくことを願っています。それは子どもも読み手も、心が満たされ、安定し、豊かな世界が広がっていくことだと思っています。



幼稚園にある絵本は今金町の町民のための教育資源です。絵本もたくさん利用してもらえたら大喜びするのではないのでしょうか。

「えほんのひ」・「絵本の貸し出し」・「夏休み水と遊ぼう&ゆったり絵本タイム」・「幼稚園ウィーク中の読み聞かせ」などご利用下さい。ご参加をお待ちしています！

今金幼稚園 園長 坂本 孝子



本と出会おう!

司書のおススメ

言葉や文章には不思議な力が宿っています。

宮部 みゆき
「幻色江戸ごよみ」

奇妙な味わいの、そして余情あふれる短編集。

宮部みゆき小説の不思議さはあくまでもかくし味。そこにまつわる人間の心の動きにすんなりと引き込まれていきます。



バージニア・バートン
「せいめいのれきし」

地球上に生き物が誕生してから、人間の時代になるまでの長い生命の歴史の物語。詩情あふれる文章と「ちいさいうち」でおなじみ、バートンのユニークな挿絵からなる見る人圧巻の絵本です。

という本を
読みたい!

××について
調べたい!

なぜ なのか
知りたい!

レファレンスサービス



図書室だけでなく、道立図書館などの調査のプロにも調べてもらうことができます。不十分な情報や質問でも安心してお尋ねしてください。



レファレンスってなあに!?
レファレンスサービスとは、調べもののお手伝いをする仕事です。調べものなどをするときに必要な本や情報を調べてご案内したり、図書室にある資料などを使って身近な疑問や質問にお答えしたりします。

「あの本が読みたい!」

「こんなこと知りたい!」

たくさんのご利用をお待ちしております。

●●●●●●●●●● 図書室にない本は、道立図書館から取り寄せることもできます ●●●●●●●●●●

ブックスタート事業

～赤ちゃんと過ごす優しく大切なひとときを～



赤ちゃん絵本の楽しみ方 赤ちゃんの成長と絵本を通しての楽しみをご紹介します

0～3ヶ月・・・絵本を開くと絵を見つめたり、リズムのある言葉に耳を傾けたり、読み手の口元や目をじっと見つめたりしています。わかりにくいかも知れませんが、ひとつひとつ語りかけながらそれに応える楽しさがあります。

4～6ヶ月・・・赤ちゃんは「大人にはわからない“おしゃべり”」を盛んに始めます。絵本を読んでも声に出して笑うようになります。そんな時は反応にあわせて「そうね、楽しいね」などと語りかけると赤ちゃんもとても喜びます。

7～9ヶ月・・・赤ちゃんの経験できる世界が飛躍的に広がり、絵本にも興味を持つようになりつかんでなめたり、落としてみたりページをめくったりします。この時期は特に手の届くところに絵本があると嬉しいですね。

10～12ヶ月・・・赤ちゃんにとって大きな転機となる時期です。自分に語りかけられるゆっくりした言葉を一生懸命聞いている赤ちゃんは絵本を見ながら自分なりの言葉でおしゃべりをしています。赤ちゃんの気持ちを読み取りながら、ページをめくっていくことで楽しさも広がります。



〔参考資料 ブックスタートハンドブック〕

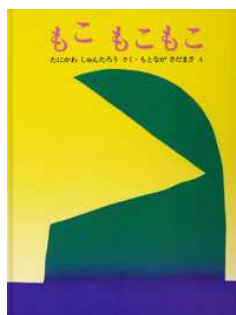
「どうぶつのおやこ」 やぶうち まさゆき 画
福音館書店 1966年初版



文字のない絵本...。
愛情に包まれた動物の親子のありのままの姿が子どもに安心感を与えます。お母さんたちが子どもだった頃から愛されている絵本です。

赤ちゃんにやさしい絵本

「もこ もこもこ」 なかえ よしを 作
上野紀子 絵
ポプラ社 1995年初版



しーん、と静まり返った大地から「もこ」、「によき」、「ぱく」。いろんな変な音が聞こえます。次に聞こえる音はどんな音かな?

移動図書館車



図書バスは学校巡回の他に、季節保育所にも月1回のペースで訪問しています。親子や先生との楽しい本えらびの姿も見られます。



ただ今、図書バス運行中!!

毎月、たくさんの本を積んだ図書バスが各小学校と季節保育所を巡回しています。運行の時間内であれば地域の方たちも利用することができますので、どうぞご利用ください。

また、予定している巡回の他にも自治会や婦人会・老人クラブなどの集まりがある時に図書バスを運行することができます。

希望の団体がありましたら、教育委員会または図書室までご相談ください。

「本を借りに行きたいけど、町まで行くのはちょっと大変...」仕事が忙しくて図書室が開館しているときに行くことができない...」など今まで借りることができなかつた方でも、図書バスが訪問することにより《いつでも・どこでも・誰でもが》本を借りることが身近となります。

ぜひこの機会に本を読んでみませんか？

各小学校・季節保育所巡回予定

7/3・18・8/29・9/12・26

種川小学校 9:25 ~ 9:45

神丘小学校 10:15 ~ 10:35

美利河小学校 11:45 ~ 12:00

7/3・8/8・9/12

種川季節保育所 8:50 ~ 9:20

神丘季節保育所 10:40 ~ 11:10

7/18・8/29・9/26

鈴金季節保育所 10:45 ~ 11:15

臨時運行予定

7/15 ピリカ夏まつり 10:00 ~ 15:00

7/29 今小まつり 9:00 ~ 12:00

8/14 いいとこまつり 11:00 ~ 16:00

各種イベント等での運行も予定しております

今金町民センター図書室利用案内

開館日 水・木・金曜日 13:00 ~ 17:00
土・日曜日 9:00 ~ 17:00
 (但し、12:00 ~ 13:00はお昼休みです)
平日における祝日 13:00 ~ 17:00

休館日 月・火曜日

火~日曜日の図書室閉館時の本返却については
 1階事務室でも受け付けております。

7 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8 月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9 月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

新着本のご案内は広報誌「いまかね」をご覧ください